

回し読み新聞を作ろう！

～毎日小学生新聞を使って～

小学校 4・5・6年生

新聞活用授業

「回し読み新聞を作ろう」

ねらい

- 新聞は、見出し、リード、本文、写真など、読者の興味を引くような工夫がされていることに気付く。
- 各自が興味をもった記事を持ち寄り、伝え合うことで、様々なジャンルの記事にふれる。

学習展開



- ① 新聞のつくりや工夫について知らせ、新聞学習への興味を高める。
- ② 毎日小学生新聞(バックナンバー)から各自気になる1日分をじっくり読み、興味をもった記事を切り取る。
- ③ 班の友達と、選んだ記事について伝え合う。
※記事の簡単な内容と選んだ理由
- ④ 班のみんなで、持ち寄った記事を模造紙の上でレイアウトし、貼り付ける。
- ⑤ 記事の周りの余白に、おすすめのコメントやイラストをかき、仕上げる。
- ⑥ 掲示し、読み合う。



司書教諭と学校司書の関わり

(事前)

- 学校司書は、毎日小学生新聞のバックナンバーを1ヶ月分準備する。
- 授業づくりについて打ち合わせをする。

(本時)

- 司書教諭は、新聞のつくりや工夫について知らせる。
- 司書教諭・学校司書がそれぞれ、新聞や記事が選べず困っている児童に寄り添い支援をしたり、レイアウトについてアドバイスをしたりする。

(事後)

- 出来上がった新聞を廊下に掲示する。

指導のポイント

- 本校は毎日小学生新聞を購読しており、図書館前に常設している。また、4年生以上の教室に「よもっと！新聞」と題してバックナンバーを置いているが、広がりが少ない。小学生新聞の魅力を、クラス全体に楽しく伝えるのにぴったりの活動。
- 4年生の模造紙には「題字」「こども新聞編集部」「日付」など貼り付けておくと、記事選びに集中できてよい。

資料

『毎日小学生新聞』バックナンバー1ヶ月分